

デザイン協同

応募期間

2022.
4.9-7.8エントリーサイト
www.di-award.org

DESIGN INTELLIGENCE AWARD (DIA) は、中国美術学院が浙江省政府の支援を受けて毎年開催している国際的なデザイン賞。2021年の応募がすでに開始されている。DIA は、2015年にスタートした若いデザイン賞が、この6年間の間に61カ国・地域から35,000件を超える応募を得て、中国を代表する国際的なデザイン賞成長した。日本の企業やデザイナーも継続的に応募しており、「DIA2021」では、オムロンヘルスケア株式会社の[喘鳴センサ HWZ-1000T]とココヨ株式会社の[ストックスタック]が、ブロンズ賞を受賞した。「DIA2020」ではソニー・インタラクティブエンタテインメントの「工作生物・ゲズンロイド」が、最高賞である金賞を受賞した。

1. DIA の特徴

DIA の大きな特徴は、中国を代表する美術系教育研究大学の一つである、中国美術学院 (China Academy of Art) が主催している「国際学術賞」。そして賞の名称に「INTELLIGENCE」という言葉が用いられているように、DIA は「人類の知性、生命の知恵、技術と芸術の融合、産業の頭脳、これらのコアバリューを提唱する賞」として、未来のデザインを探求しようとする姿勢も強くもっている。こうした学術的視点は、賞の構造や審査基準、審査の運営、授賞展示会などにも顕れており、特に、中国を始め国際的に高く評価される研究教育機関に所属するアカデミシャンを中心に編成される審査員団は、公正公平かつ質の高い審査をおこなっている。

2. 賞と部門編成

DIA には、「産業部門」と「コンセプト部門」があります。両部門は「文化創造」「スマートライフ」「産業設備」「デジタルエコノミー」の4つの領域に別れます。モノだけではなく、サービスやビジネスソリューション、ソーシャルイノベーションなど幅広いデザイン領域をも対象としています。また、2022年のテーマは「デザイン協同」で、WITHコロナの時代において、デザインを通じて、障壁が取り除かれ、新たな調和の関係が築かれることを期待されている。各部門には賞金が提供される特別賞があり、産業部門の金賞受賞者には100万円（日本円約1,900万円）が与えられる。なお、DIAでは製造業と受賞者のマッチングを支援するプログラムも用意されている。

3. 応募と審査・プロモーション

参加費は両部門とも無料で、公式サイトにて応募を受け付けている。審査は、一次審査と最終審査に分かれており、日本からの応募対象は7月上旬に応募時に提出された情報をもとにオンラインで開催される予定。9月中旬に中国美術学院で開催される最終審査は、現品あるいは説明ビデオをもとに審査が行われる。審査会終了後には、授賞式と美術学院「デザインミュージアム」で授賞作品展示会が開催予定だ。

DIA 2020 受賞作品
Sprayed Paper ObjectsDIA 2021 受賞作品
オムロン 喘鳴センサ HWZ-1000T

■DIA公式サイト

en.di-award.org

■応募ガイド

https://cdn.di-award.org/data/article/file/2022/04/08/17_43_33_w8yhlzn9tojj8efs.pdf

■応募問い合わせ

service@di-award.org

■日本連絡先

一般社団法人国際デザイン研究フォーラム

info@design-forum.net